

令和2年6月2日に発生した新型コロナウイルス感染症患者（66例目）に係る  
積極的疫学調査の状況について【第1報】

令和2年6月3日

本県において、6月2日に確認された、新型コロナウイルス感染症患者（66例目）の積極的疫学調査について、現在までに判明した結果を以下のとおりお知らせします。

※本日発表の情報部分は、下線のとおり

【患者の概要（66例目）】

1 年代：20代

2 性別：男性

3 居住地：埼玉県

4 症状、経過

5月25日 発熱（38℃台）、頭痛、関節痛あり。

5月26日 帰国者・接触者相談センターに相談し、栃木市内の医療機関Aを受診。CT検査は異常なし。

夕方に解熱。深夜～翌朝に味覚・嗅覚症状出現。呼吸器症状なし。

5月28日 関節痛改善。

6月1日 医療機関Aに再度受診。医療機関Aから県南健康福祉センターに連絡があり検体回収。

6月2日 PCR検査の結果、陽性であることが判明。県内の医療機関に入院。  
現在は味覚・嗅覚障害のみ。

5 行動歴

・4月14日から在宅勤務となり、栃木市内の実家に帰省。マスク着用あり。

・5月20日のみ埼玉県内に単身で出張。20分程度。出張先の担当者とは互いにマスク着用。移動には公共交通機関利用、常時マスク着用あり。

・5月23日以降 医療機関受診及び近所での買い物以外は外出せず自宅にて過ごす。移動は徒歩または母の自家用車での送迎、マスク着用あり。

6 濃厚接触者等について

・濃厚接触者については、母（無症状）のみ。母については6/3にPCR検査を行い、陰性を確認。

・医療機関では適切な感染防御対策を講じているため、濃厚接触者はいない。

7 今後の対応

・今後、新たに濃厚接触が確認された方に対しては、状況に応じてPCR検査の実施と健康観察及び外出自粛を要請します。

◆報道関係の皆様へ

本情報提供は、感染症予防啓発のために行っているものです。

報道機関各位におかれましては、患者等の個人に係る情報について、プライバシー保護等の観点から、提供資料の範囲内での報道に格段の御配慮をお願いします。